



5月11日

## 自分のゆるキャラをつくろう！

### 【5月11日 全校朝礼の話】

新しいクラスが始まって、約1か月がたちました。少しずつ、友だちの名前や好きなこと、得意なことが分かってきたころだと思います。

よいクラスをつくるために大切なことは、お互いのことを知ることで。そして、特に大切なのは、その人のよさを知ることです。

では、自分のよさを友だちに知ってもらうには、どうすればよいでしょうか。

一つは、

自分から自分のよさをアピールすることです。

「私はこんなことが好きです」「こんなことをがんばっています」と伝えることです。

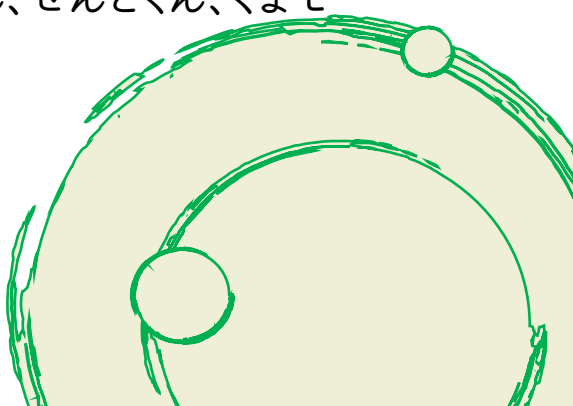
もう一つは、

まわりの人が気にかけて、その人のよさを見つけることです。

「この子はやさしいな」「いつもがんばっているな」「こんなすてきなところがあるな」とを見つけることです。

さて、今日5月11日は、ご当地キャラの日です。

ご当地キャラ、ゆるキャラといえば、れんかちゃん、せんとくん、くまモン、ふなっしーなどがいます。





5月11日

ご当地キャラには、その地域の特徴やよさを、たくさんの人に広める役目があります。「このまちには、こんなよさがありますよ」と伝えてくれているのです。

そこで、みなさんも、自分のことを友だちに知ってもらうために、自分のゆるキャラを考えてみてはどうでしょうか。

たとえば、  
自分の好きなこと、得意なこと、がんばっていること、友だちに知ってほしいことを入れて、「自分を表すキャラクター」を作ってみるのです。  
自分のゆるキャラを作ると、友だちに自分のことを伝えやすくなります。そして、それは同時に、自分自身のよさを見つめる時間にもなります。

クラスみんなが、自分のよさを出し合い、友だちのよさを見つけ合うことができれば、きっと安心できる、あたたかいクラスになります。

これからも、お互いを大切にしながら、みんなが安心して過ごせるクラスをつくっていきましょう。

